

谷中だより

感謝・感動・感激がいつもある学校をめざして

第18号 2026年2月16日（月）

大東市立谷川中学校

校長 岸野 匡憲

072-871-5471

HP毎日更新しています！

学校教育診断(保護者対象)結果

| ※数値はすべて（％）です | | | | |
|--|-------|---------------|-------|-------|
| 設問 | 肯定的割合 | どちらとも いえない | 否定的割合 | わからない |
| ＜居心地のよい学校づくりに関して＞ | 65.8 | | | |
| 子どもは学校へ行くのを楽しみにしている。 | 61.1 | 18.5 | 19.5 | 0.9 |
| 子どもは学校に友だちがいると言っている。 | 88.9 | 4.6 | 6.5 | 0 |
| 学校の部活動や生徒会活動は活発である。 | 47.3 | 19.4 | 29.6 | 3.7 |
| ＜授業に関して＞ | 42.0 | | | |
| 子どもは授業が楽しくわかりやすいと言っている。 | 27.7 | 41.7 | 27.8 | 2.8 |
| 落ち着いた学習環境の下、授業が進められている。 | 31.5 | 26.9 | 35.2 | 6.5 |
| 教科の評価は子どもの学力や達成度、授業へ向かう姿勢等を踏まえ、適切に評価されている。 | 66.7 | 20.4 | 4.7 | 7.4 |
| ＜生徒指導に関して＞ | 55.5 | | | |
| 学校はいじめや暴力の無い学校づくりに努めている。 | 54.6 | 23.1 | 7.5 | 13.9 |
| 学校は生徒の服装や頭髪など風紀指導に努めている。 | 51.9 | 22.2 | 15.8 | 10.2 |
| 学校は自分の生き方を考え、豊かな心を持った子どもを育てようとしている。 | 51.8 | 25.9 | 6.5 | 14.8 |
| 学校は子ども同士をつなぎ、支えあいながら共に成長していくよう指導を進めている。 | 63.8 | 20.4 | 6.5 | 9.3 |
| ＜開かれた学校（保護者との連携）に関して＞ | 82.8 | | | |
| 出欠ノートや電子連絡板（登録制）は役に立っている。 | 87.9 | 6.5 | 2.8 | 2.8 |
| 学校は教育方針や取り組み、生徒の様子を積極的に伝えている。（ホームページや通信など） | 82.4 | 13.9 | 1.9 | 1.9 |
| 学校は保護者や地域の人が授業などを参観する機会を設けている。 | 94.4 | 4.6 | 0 | 0.9 |
| 学校は保護者の相談に応じてくれる。 | 75.9 | 10.2 | 4.6 | 9.3 |
| 学校は家庭への連絡や意思疎通を積極的に行っている。 | 73.2 | 14.8 | 5.6 | 6.5 |
| ＜人権教育・進路指導に関して＞ | 65.8 | | | |
| 学校は進路に関して家庭への連絡や情報提供を通して適切な進路指導に努めている。 | 69.4 | 13.0 | 4.6 | 13.0 |
| 学校は全ての教育活動において生徒の人権を尊重する姿勢で指導に当たっている。 | 62.1 | 19.4 | 3.8 | 14.8 |
| ＜学校行事に関して＞ | 75.1 | | | |
| 体育大会や文化祭等の学校行事は、子どもが積極的に参加できるよう工夫されている。 | 81.4 | 9.3 | 3.7 | 5.6 |
| 宿泊学習や修学旅行は、経費面も含め、納得できる内容である。 | 68.7 | 13.4 | 19.4 | 1.5 |
| ＜その他＞ | 72.3 | | | |
| 地震や台風などの対応については、子どもや保護者に行動マニュアルが知らされている。 | 86.1 | 6.5 | 1.8 | 5.6 |
| 学校の施設や設備は学習環境面でほぼ満足である。 | 58.4 | 25.0 | 8.3 | 8.3 |

学校教育診断アンケートへのご協力をありがとうございました。

＜授業に関して＞の項目については、厳しいご意見をいただきました。昨年度に比べ、10ポイント以上数値が下がる結果となりました。「どの子にも分かる授業」をめざし、同僚性を発揮しながら、学習指導部長や学力向上担当者を組織的に位置づけ、今後も授業づくりにおいて、研修・研鑽を学校全体で取り組んでまいります。

一方、学校ホームページ・出欠ノート・電子連絡板の利用、保護者や地域の人に授業などを参観する場の提供、学校行事の工夫、地震や台風などの対応については、昨年度より数値が向上しました。開かれた学校づくりを引き続き展開し、積極的な情報発信に努めてまいります。

「まじめにがんばる生徒が正しく評価される学校」、「落ち着きのある学校」を集団づくり（仲間づくり）と授業づくりを柱に全教職員一丸となり、次年度もめざしていききたいと思います。

ご回答いただいたアンケート結果は、すでに全教職員で共有し、今後各学年や担当部署でも分析し、次年度の教育活動へいかすようにしています。今後も安全で、安心できる学校づくりに邁進していく所存です。

《裏面をご覧ください》

学校教育診断(生徒)結果

※数値はすべて（％）です

| 設問 | 肯定的割合 | どちらとも いえない | 否定的割合 | わからない |
|--|-------|---------------|-------|-------|
| ＜居心地のよい学校＞ | 76.9 | | | |
| 学校に行くのが楽しい | 75.7 | 13.1 | 9.9 | 1.3 |
| 学校に仲の良い友だちがいる | 93.7 | 2.6 | 2.3 | 1.4 |
| 学校には悩みや相談に親身になってくれる友だちがいる | 83.0 | 9.3 | 5.9 | 1.8 |
| 生徒会活動は活発だと思う | 75.1 | 16.9 | 3.9 | 4.1 |
| 部活動は活発だと思う | 57.1 | 19.1 | 17.8 | 6.1 |
| ＜授業＞ | 79.5 | | | |
| 毎日の授業では主体的に学習している | 82.8 | 10.8 | 5.3 | 1.1 |
| 問題を自分一人で考え、その答えを発表したり、友だちと交流する機会がある授業が多い | 82.3 | 11.1 | 3.9 | 2.7 |
| 授業でわからないことについて先生に質問しやすい | 73.6 | 17.0 | 8.2 | 1.2 |
| 評価の仕方や基準について、事前に示されている | 79.6 | 11.9 | 2.5 | 6.0 |
| 通知票の「学習の記録」（成績）のつけ方は納得できる | 79.1 | 11.6 | 2.7 | 6.6 |
| ＜生徒理解＞ | 79.0 | | | |
| 先生は努力し頑張ったことを認めたりほめたりしてくれる | 83.6 | 9.9 | 3.4 | 3.1 |
| 先生は悩みや相談に親身になって応じてくれる | 74.3 | 15.7 | 5.5 | 4.5 |
| 人権・進路＞ | 88.4 | | | |
| 命の大切さや社会のルール、人権について学ぶ機会がある | 91.8 | 6.4 | 1.0 | 0.8 |
| 将来の進路や豊かな心、人の生き方について考える機会がある | 84.9 | 9.0 | 3.7 | 2.4 |
| ＜学校行事＞ | 89.2 | | | |
| 学校行事（体育大会や文化祭など）に取り組むことは楽しく、充実感が持てる | 89.2 | 7.5 | 2.8 | 0.5 |
| ＜その他＞ | 88.4 | | | |
| 学校で事件や地震、火災などが起こった場合、どう行動したら良いか知らされている | 88.4 | 6.8 | 2.3 | 2.5 |

※回答選択肢：「よくあてはまる」「ややあてはまる」「どちらともいえない」「あまりあてはまらない」「まったくあてはまらない」「わからない」の6つ

※肯定的割合は「よくあてはまる」「ややあてはまる」を、否定的割合は「あまりあてはまらない」「まったくあてはまらない」を合算したもの

※12月末に実施、回答率は63.4％

＜生徒理解＞、＜人権・進路＞、＜学校行事＞の5項目すべてにおいて、数値が向上しました。次年度も生徒の自尊感情や自己有用感を高める取り組みを積極的に行い、「生徒を褒め、認める活動」をさらに学校全体で展開してまいります。

今年度、重点的に取り組んできた「集団づくり（仲間づくり）」と「授業づくり」においては、生徒アンケートから、一定の評価と結果がうかがえました。生徒主体の学校行事や班長会議、班ノートや終学活の充実を次年度も継続していきます。←

また、今年度は大阪府より『言語能力をはぐくむモデル学校』の指定を受け、学びにつながる谷中プロセス（谷プロ）の実践とともに学校図書館の活用を積極的に進めました。次年度もさらなる言語活動の充実に努めてまいります。

令和8年度も保護者の方や生徒との信頼関係を大切にしながら、教育活動を進めてまいります。←

次年度も学校教育診断アンケートへのご協力をよろしくお願いいたします。